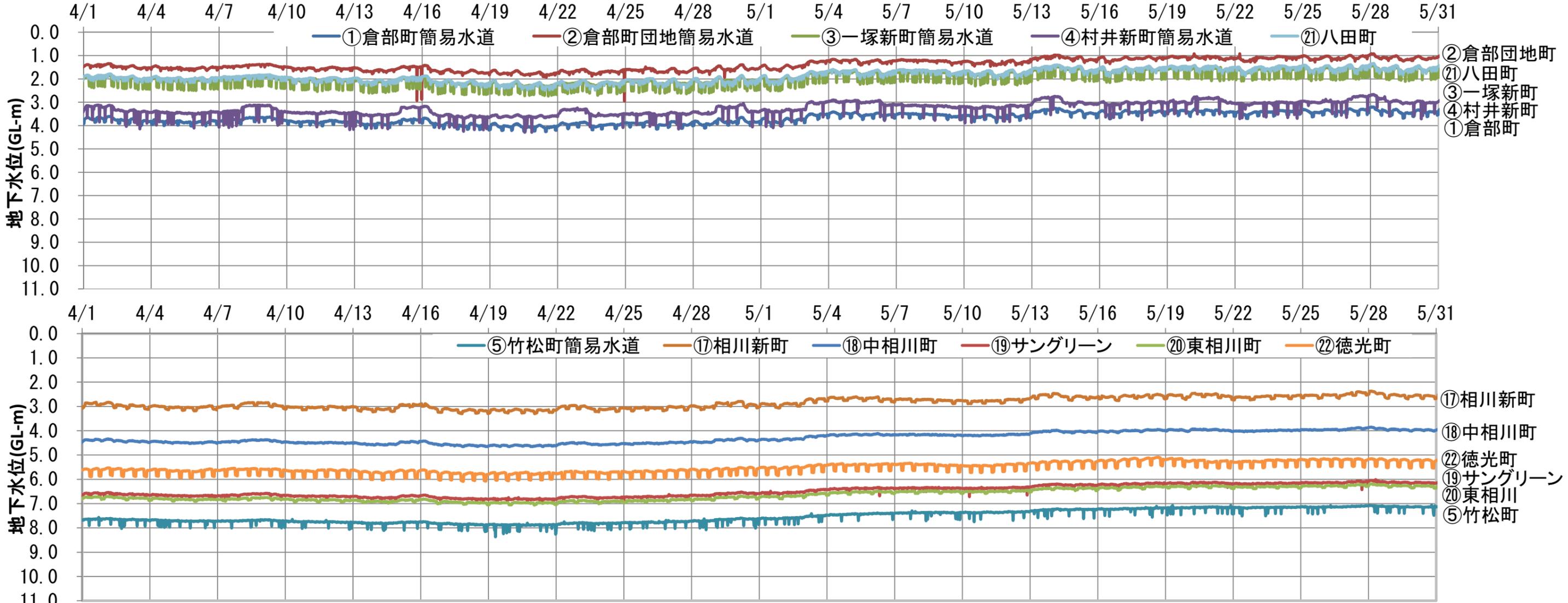
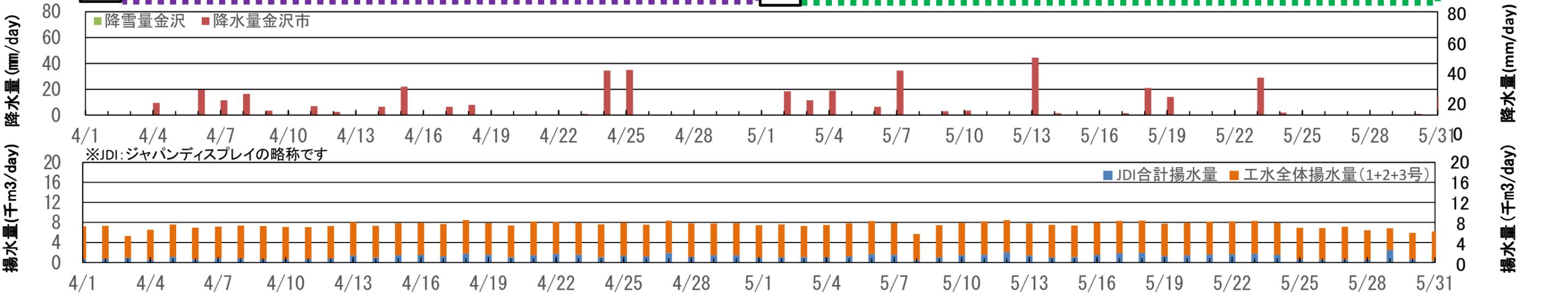


松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.4月~H30.5月) (1/2)

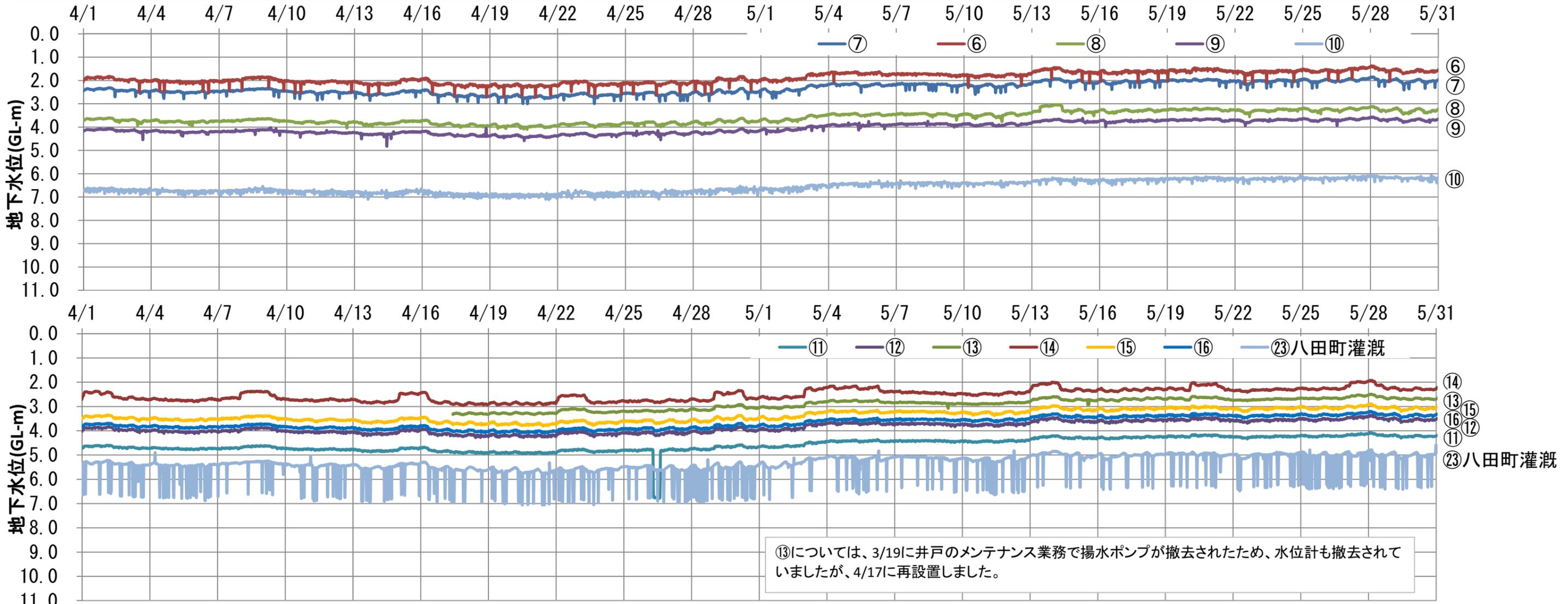


4月
H30.4月地下水位状況
 3月後半以降、地下水位は平年並みで安定しています。4月の月間降水量は184mmで、これも平年並みです。
 4/30までグラフ化されている地点は、今年4月から全自動観測装置が設置された観測地点です。(白山市の観測地点が7か所、JDIの観測地点が4か所の合計11か所です。)
 松任工水を含めた揚水量は8000m³/日程度であり、大きな変化はありません。

5月
H30.5月地下水位状況
 5月の月間降水量は225mmで平年よりもやや多く、地下水位は若干上昇傾向です。ゴールデンウィーク期間中(5/3~5/6)の水位上昇が認められます。
 水田や用水からの涵養も期待されますので、安定した水位が継続すると予想されます。
 松任工水を含めた揚水量は7500m³/日程度であり、前月に比べ若干減少しています。



松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.4月~H30.5月) (2/2)



4月 H30.4月地下水位状況

3月後半以降、地下水位は平年並みで安定しています。4月の月間降水量は184mmで、これも平年並みです。

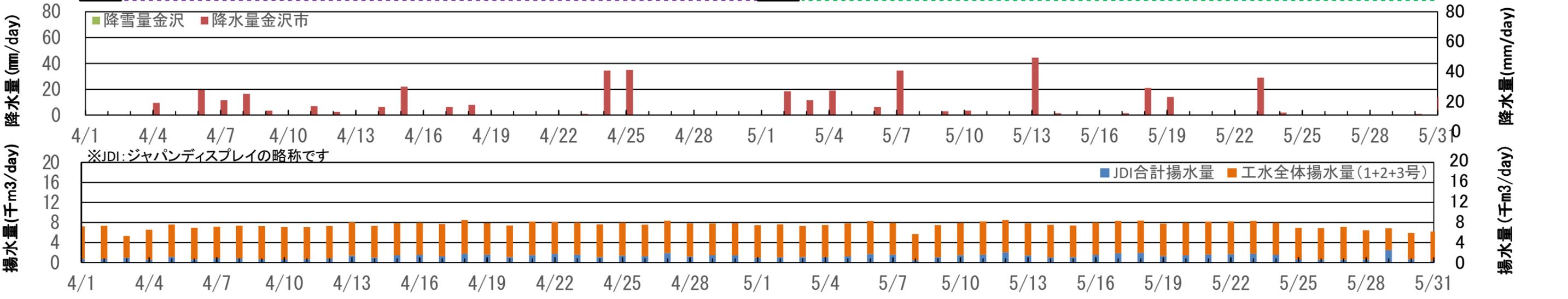
4/30までグラフ化されている地点は、今年4月から全自動観測装置が設置された観測地点です。(白山市の観測地点が7か所、JDIの観測地点が4か所の合計11か所です。)

松任工水を含めた揚水量は8000m³/日程度であり、大きな変化はありません。

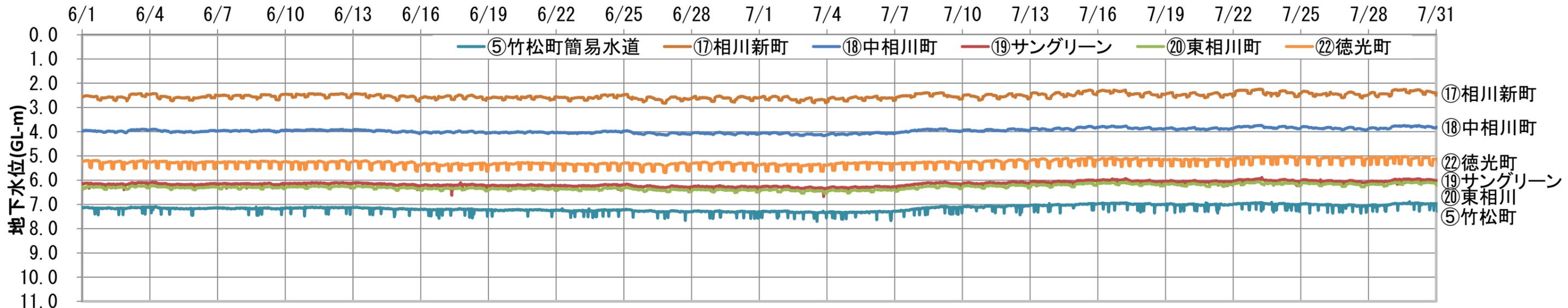
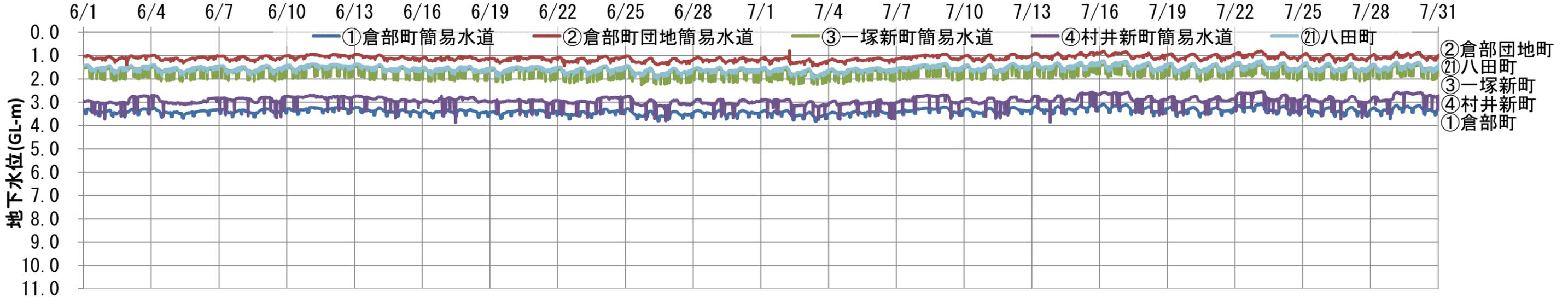
5月 H30.5月地下水位状況

5月の月間降水量は225mmで平年よりもやや多く、地下水位は若干上昇傾向です。ゴールデンウィーク期間中(5/3~5/6)の水位上昇が認められます。

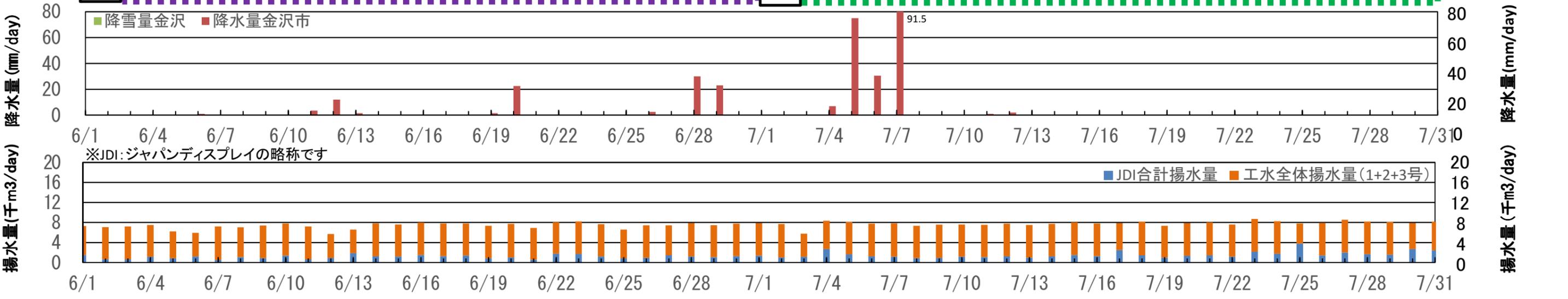
水田や用水からの涵養も期待されますので、安定した水位が継続すると予想されます。松任工水を含めた揚水量は7500m³/日程度であり、前月に比べ若干減少しています。



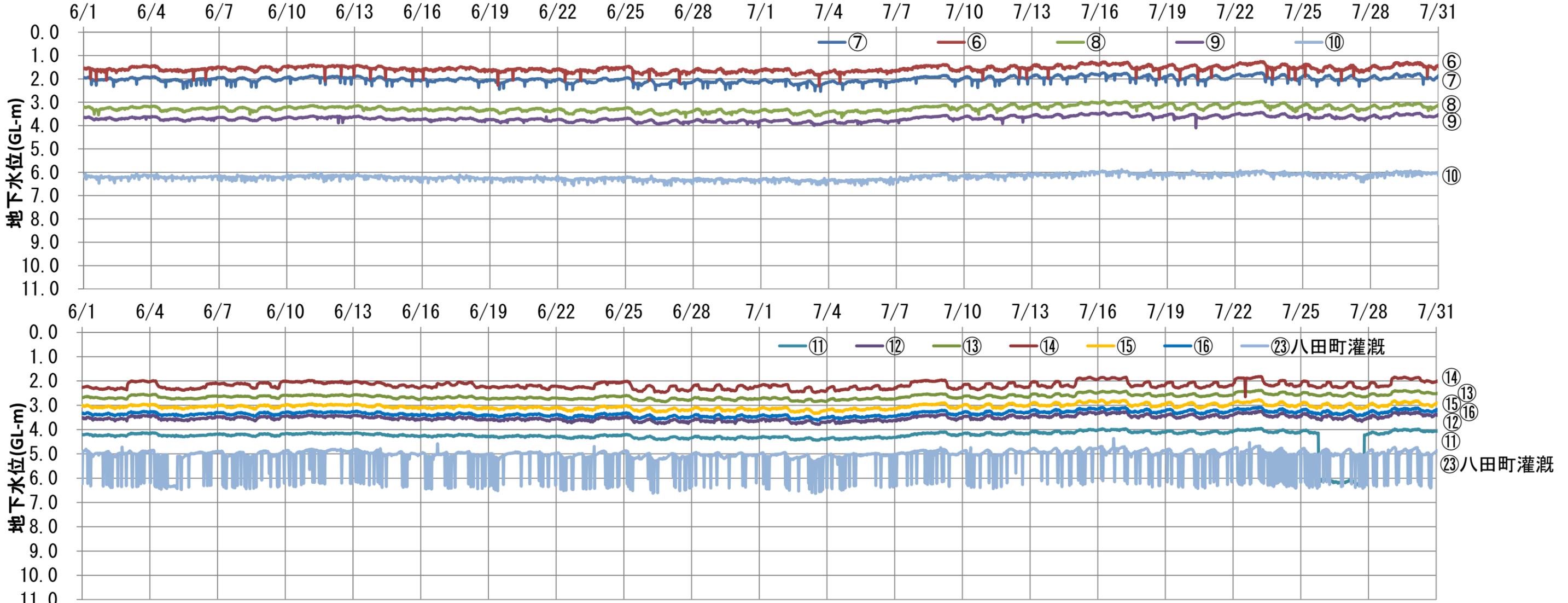
松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.6月~H30.7月) (1/2)



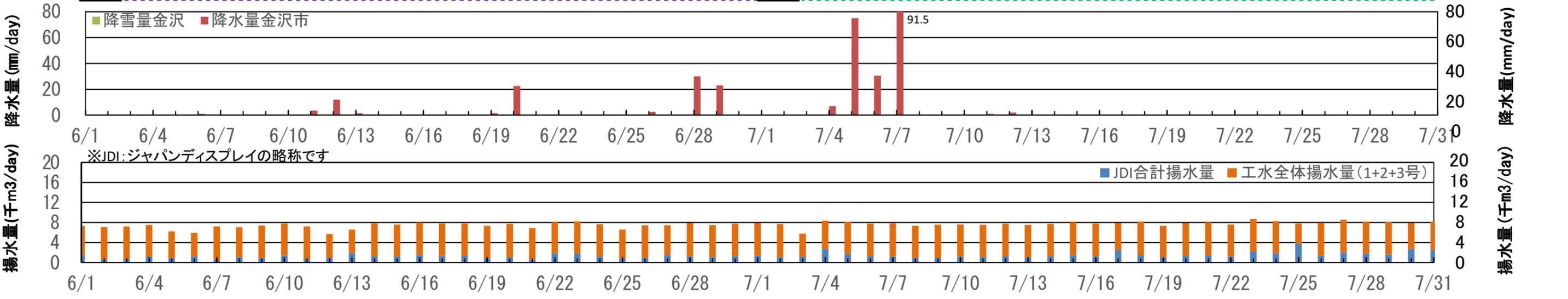
6月	H30.6月地下水位状況	7月	H30.7月地下水位状況
説明	当該地域の地下水位については、大きな変化はなく安定しています。ただし、6月の降水量は97.5mmで平年の1/2程度でしたので、今後、地下水位は若干低下すると予想されます。松任工水を含めた地下水揚水量は7300m ³ /日程度であり、大きな変化はありません。	説明	7/4~7/7の4日間で約一か月分の降水量が観測され、10cm程度地下水位は上昇しています。その後降水量はほぼゼロですが、地下水位に大きな変化はなく、安定しています。松任工水を含めた地下水揚水量は7800m ³ /日程度であり、大きな変化はありません。



松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.6月~H30.7月) (2/2)

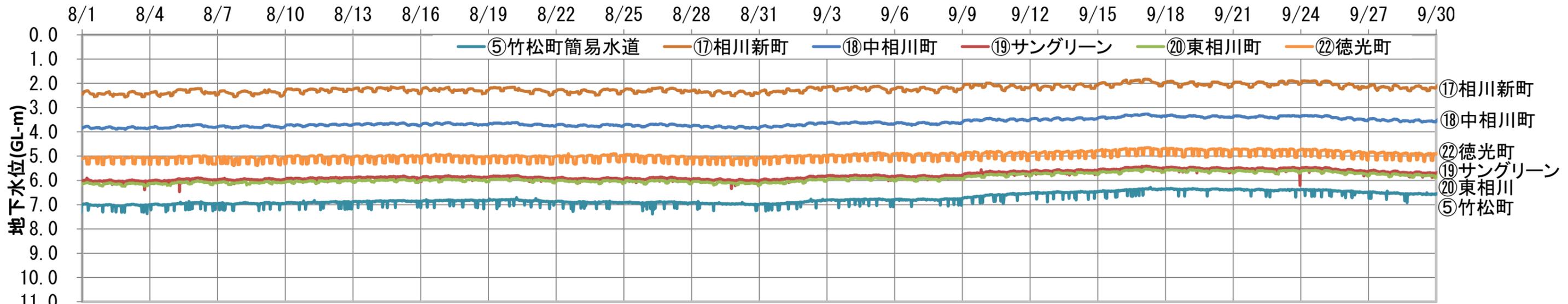
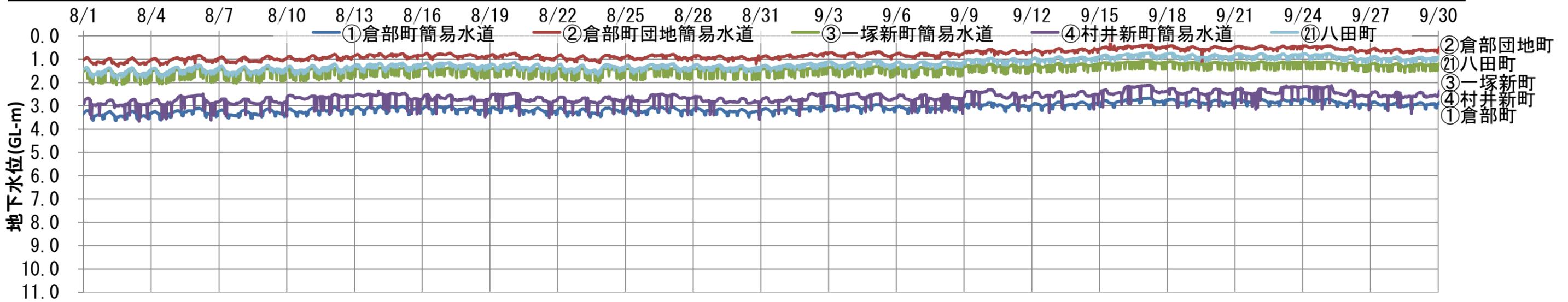


<p>6月</p> <p>説明</p>	<p>H30.6月地下水位状況</p> <p>当該地域の地下水位については、大きな変化はなく安定しています。ただし、6月の降水量は97.5mmで平年の1/2程度でしたので、今後、地下水位は若干低下すると予想されます。松任工水を含めた地下水揚水量は7300m³/日程度であり、大きな変化はありません。</p>	<p>7月</p> <p>説明</p>	<p>H30.7月地下水位状況</p> <p>7/4~7/7の4日間で約一か月分の降水量が観測され、10cm程度地下水位は上昇しています。その後降水量はほぼゼロですが、地下水位に大きな変化はなく、安定しています。松任工水を含めた地下水揚水量は7800m³/日程度であり、大きな変化はありません。</p>
-----------------------------------	---	-----------------------------------	---



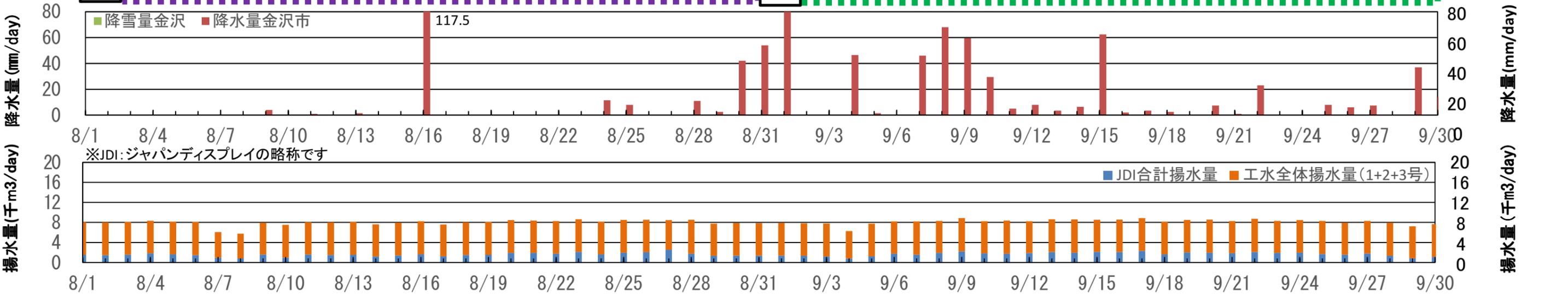
※JDI: ジャパンディスプレイの略称です

松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.8月~H30.9月) (1/2)

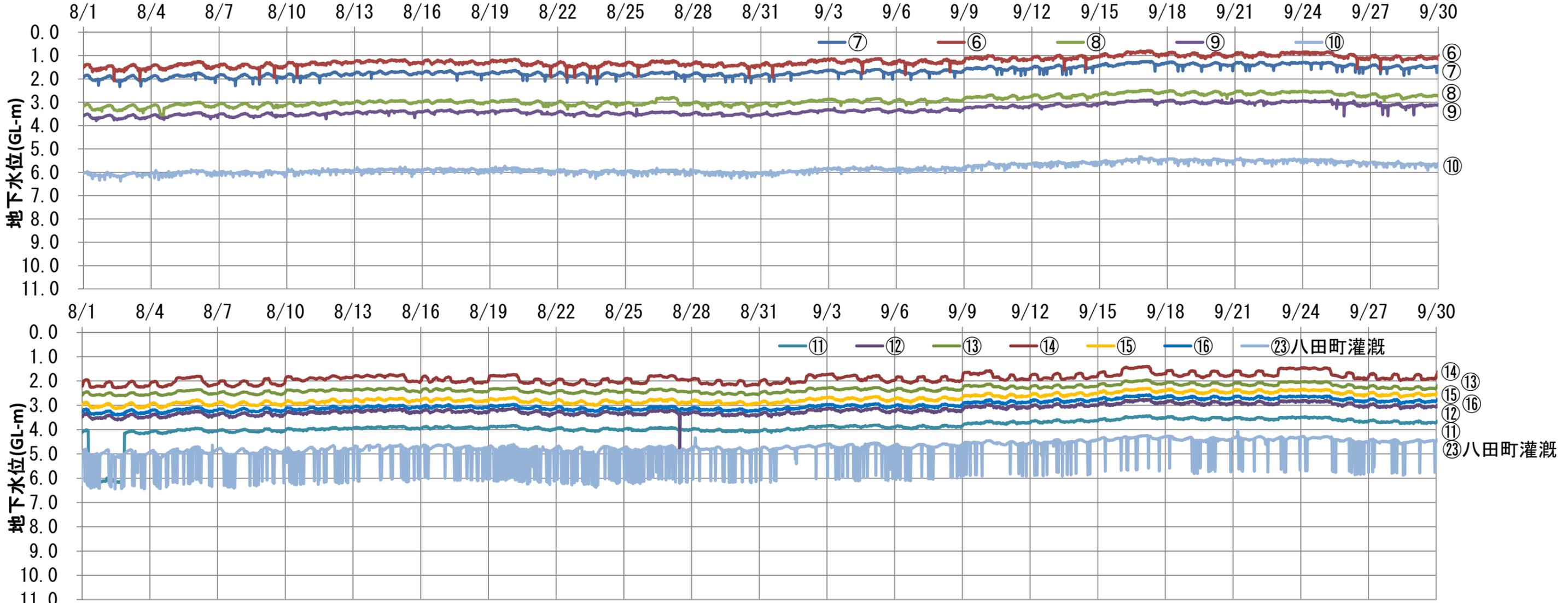


8月
H30.8月地下水位状況
 7/8から8/15までの降水量は10mm以下でしたが、当該地域の地下水位については、大きく低下することもなく安定しています。一方、8/16に100mmを超える雨量が観測されましたが、これによる目立った水位上昇も認められません。
 松任工水を含めた地下水揚水量は、8,000m³/日程度であり、大きな変化はありません。

9月
H30.9月地下水位状況
 8月後半から9月中旬にかけて500mmを超える降水量が記録されており、当該地域の地下水位は全体的に上昇傾向を示しています。
 ほとんどの観測井戸の水位は、観測開始以来最も高い値となっています。
 松任工水を含めた地下水揚水量は8200m³/日程度であり、大きな変化はありません。

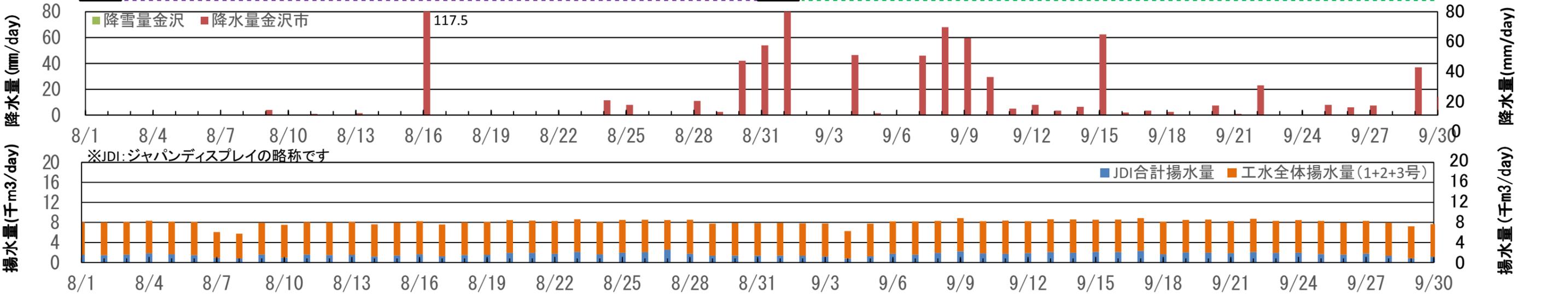


松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.8月~H30.9月) (2/2)



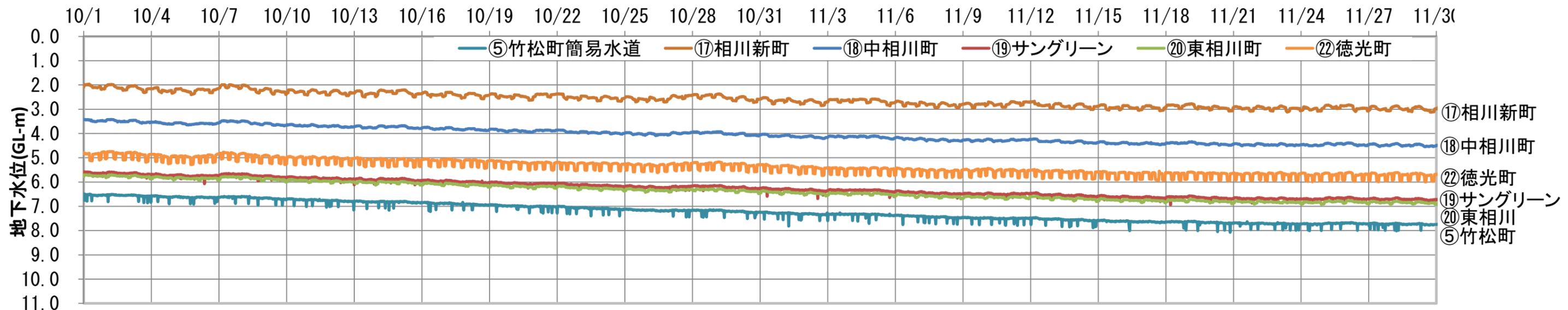
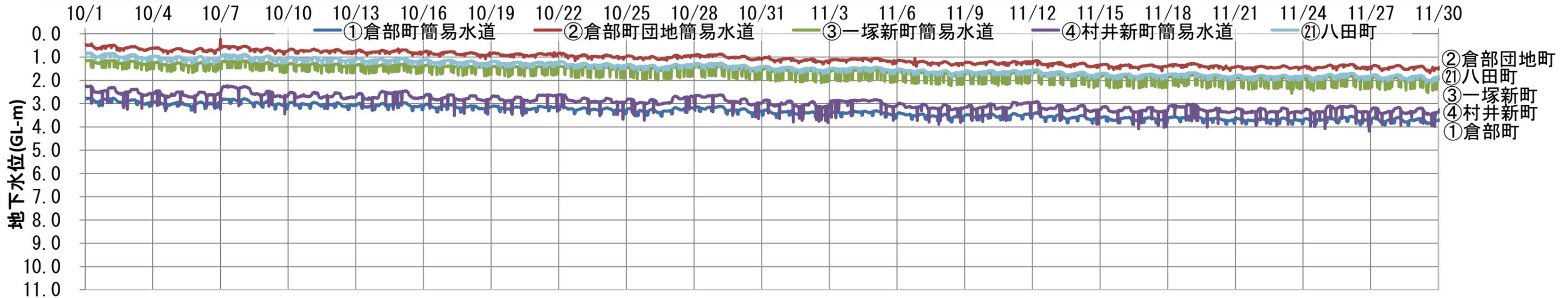
8月
H30.8月地下水位状況
 7/8から8/15までの降水量は10mm以下でしたが、当該地域の地下水位については、大きく低下することなく安定しています。一方、8/16に100mmを超える雨量が観測されましたが、これによる目立った水位上昇も認められません。
 松任工水を含めた地下水揚水量は8,000m³/日程度であり、大きな変化はありません。

9月
H30.9月地下水位状況
 8月後半から9月中旬にかけて500mmを超える降水量が記録されており、当該地域の地下水位は全体的に上昇傾向を示しています。
 ほとんどの観測井戸の水位は、観測開始以来最も高い値となっています。
 松任工水を含めた地下水揚水量は8200m³/日程度であり、大きな変化はありません。



※JDI: ジャパンディスプレイの略称です

松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.10月~H30.11月) (1/2)



10月 説明

H30.10月地下水位状況

10月の降水量は平年並みでしたが、10月の1か月間で50cm~80cm低下しています。前月上昇した分が7月~8月の水位に戻った状態です。例年10月から12月までは水位が低下する時期なので、もうしばらくは低下傾向が続くと予想されます。

松任工水を含めた地下水揚水量は8000m³/日程度であり、大きな変化はありません。

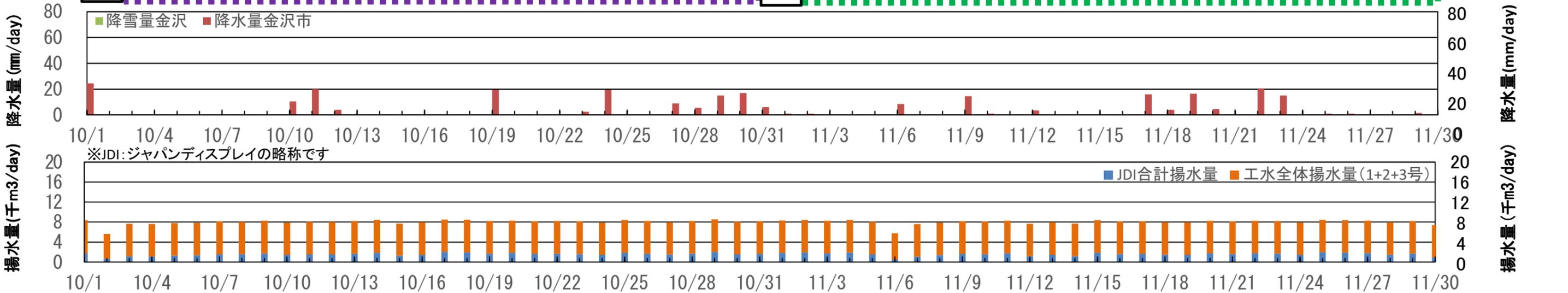
11月 説明

H30.11月地下水位状況

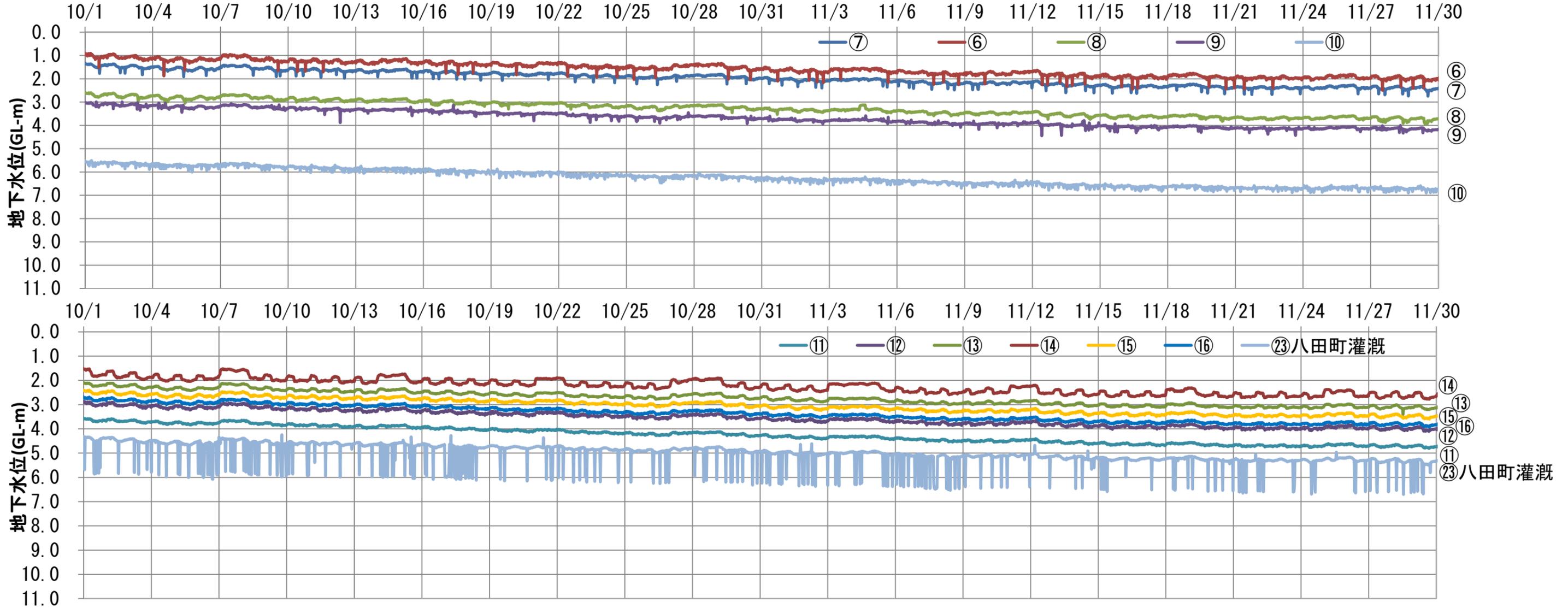
11月の降水量は平年の半分以下であり、当月も地下水位は低下傾向です。11月の1か月間で約40cm程度低下していますが、11月後半になると低下勾配がやや緩くなっています。

これから降水量が増えてくれば、上昇に転じると予想されます。

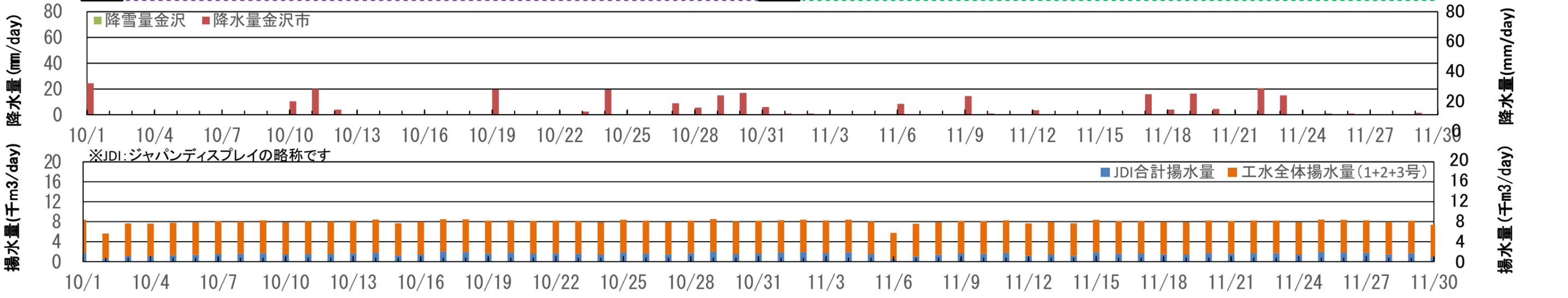
松任工水を含めた地下水揚水量は8000m³/日程度であり、大きな変化はありません。



松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.10月~H30.11月) (2/2)

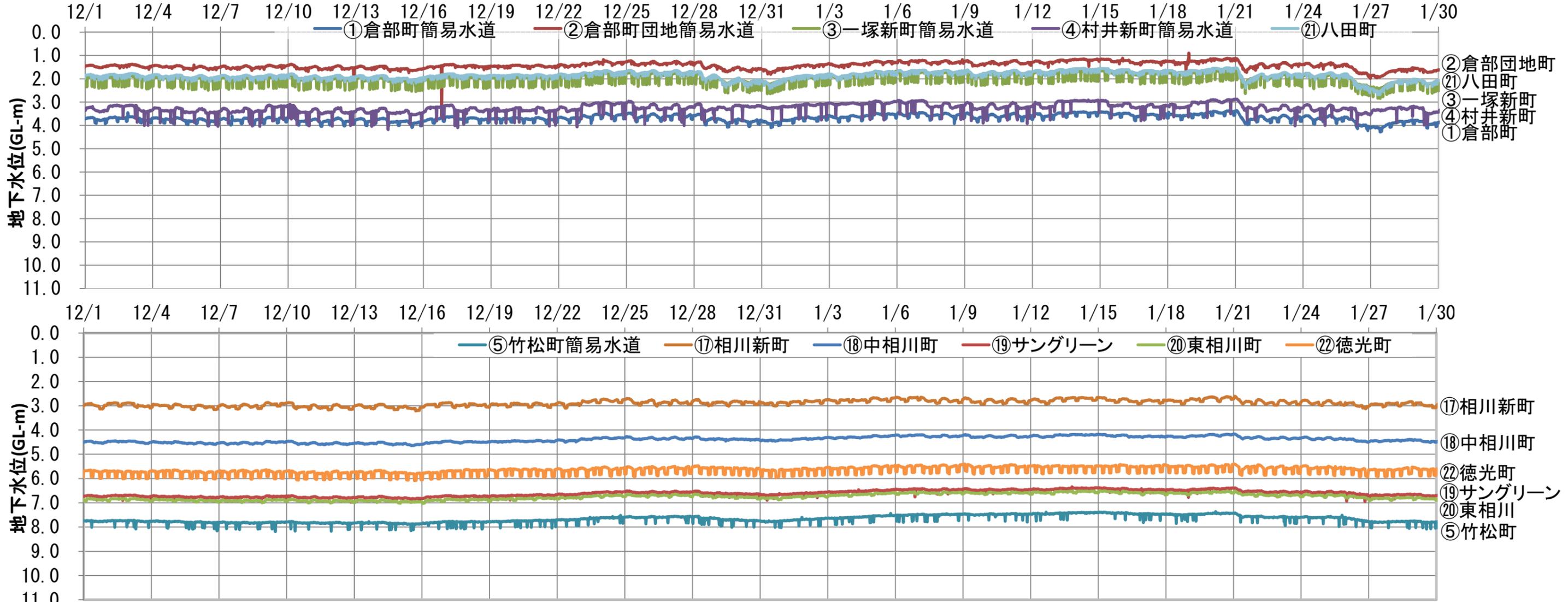


<p>10月</p> <p>説明</p>	<p>H30.10月地下水位状況</p> <p>10月の降水量は平年並みでしたが、10月の1か月間で50cm~80cm低下しています。前月上昇した分が7月~8月の水位に戻った状態です。例年10月から12月までは水位が低下する時期なので、もうしばらくは低下傾向が続くと予想されます。</p> <p>松任工水を含めた地下水揚水量は8000m³/日程度であり、大きな変化はありません。</p>	<p>11月</p> <p>説明</p>	<p>H30.11月地下水位状況</p> <p>11月の降水量は平年の半分以下であり、当月も地下水位は低下傾向です。11月の1か月間で約40cm程度低下していますが、11月後半になると低下勾配がやや緩くなっています。</p> <p>これから降水量が増えてくれば、上昇に転じると予想されます。</p> <p>松任工水を含めた地下水揚水量は8000m³/日程度であり、大きな変化はありません。</p>
------------------------------------	---	------------------------------------	--



※JDI: ジャパンディスプレイの略称です

松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.12月~H31.1月) (1/2)

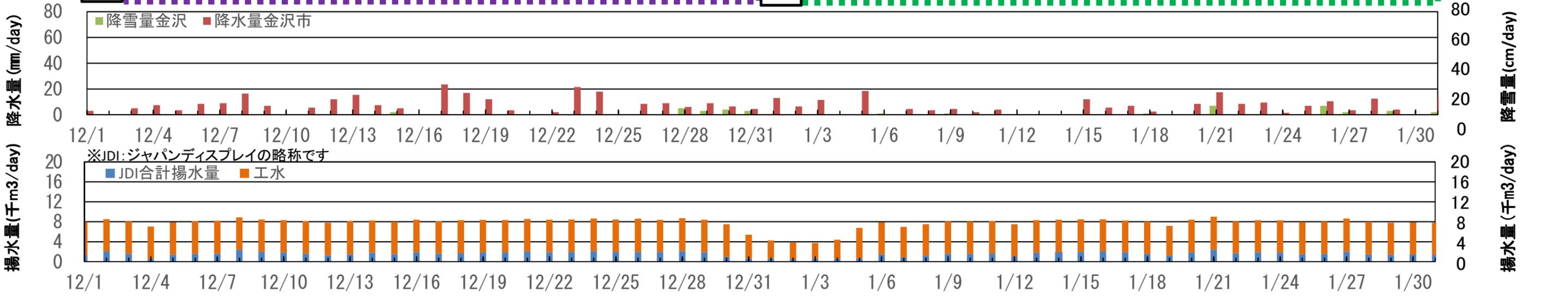


12月 **H30.12月地下水位状況**

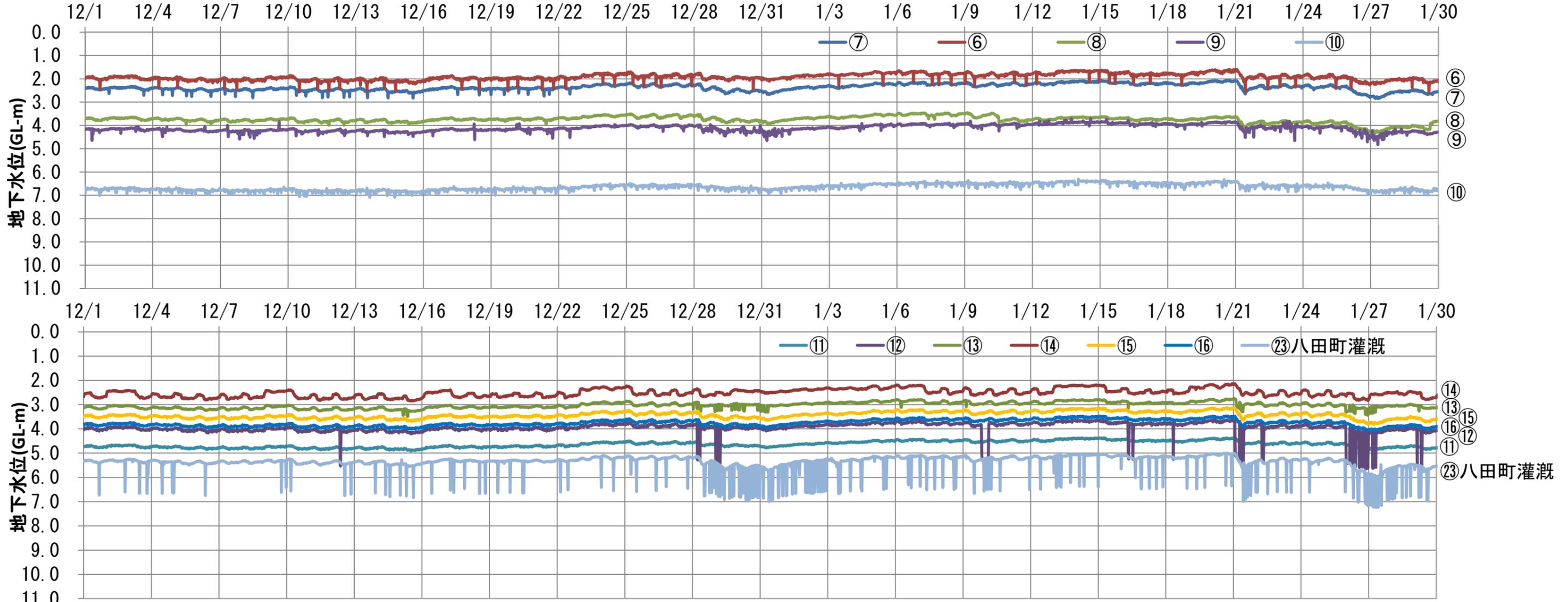
12月の降水量は平年並みであり、10月から低下傾向を示していた地下水位は、12月中旬から若干の上昇に転じています。
 松任工水を含めた地下水揚水量は8100m³/日程度であり、大きな変化はありません。

1月 **H31.1月地下水位状況**

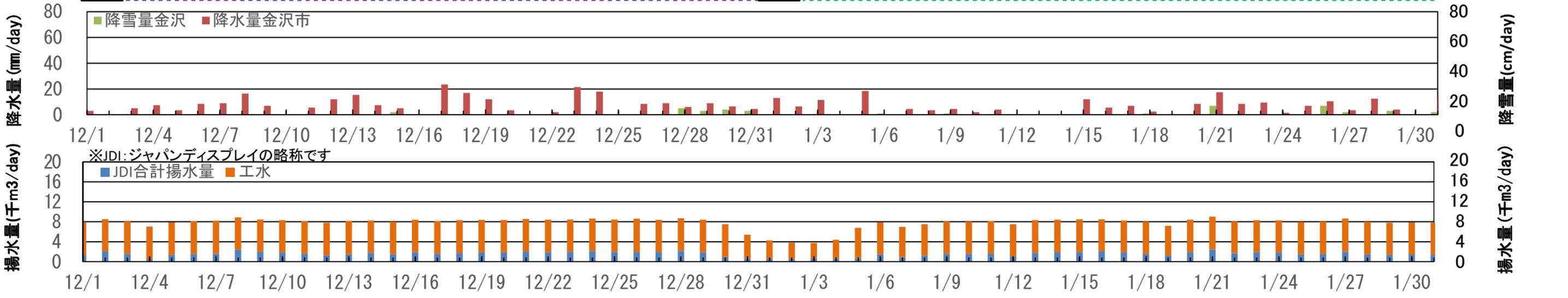
降雪量は平年に比べ少なく、降水量も平年の2/3程度であることから、地下水位は若干の低下傾向を示しています。
 松任工水を含めた地下水揚水量は8000m³/日程度であり、大きな変化はありません。



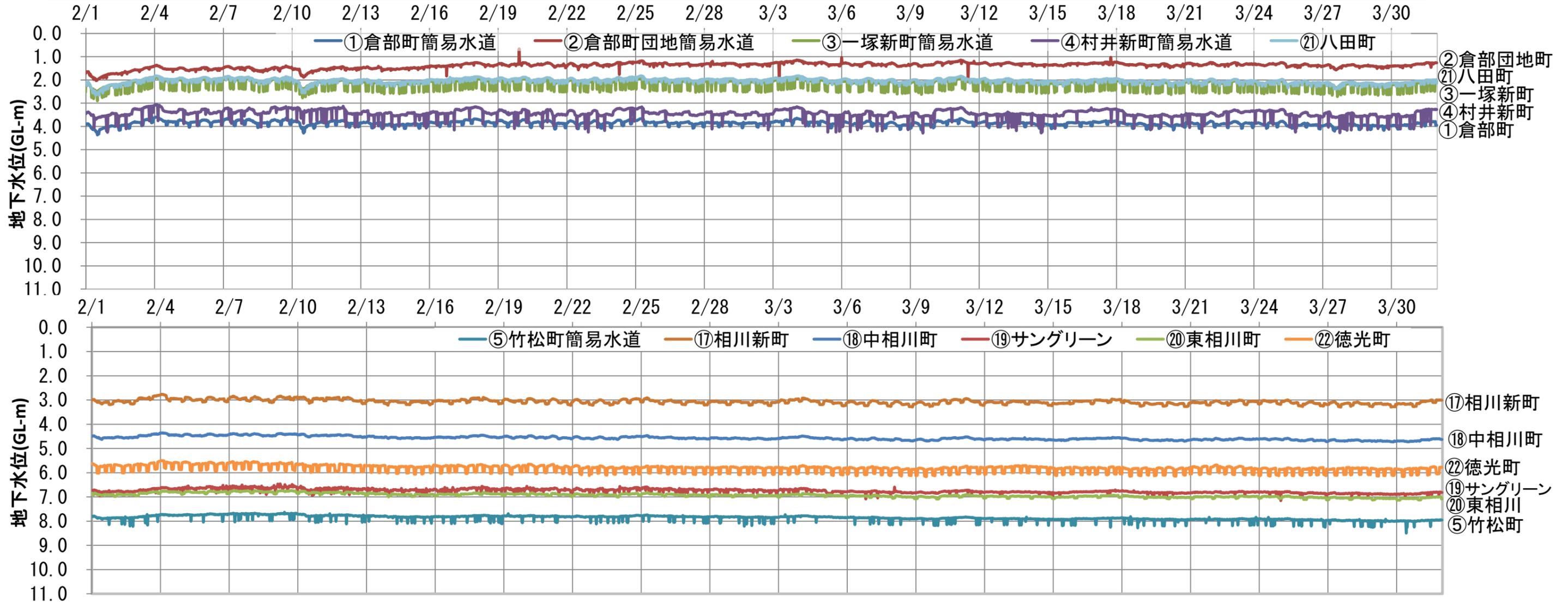
松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H30.12月~H31.1月) (2/2)



<p>12月</p> <p>説明</p>	<p>H30.12月地下水位状況</p> <p>12月の降水量は平年並みであり、10月から低下傾向を示していた地下水位は、12月中旬から若干の上昇に転じています。 松任工水を含めた地下水揚水量は8100m³/日程度であり、大きな変化はありません。</p>	<p>1月</p> <p>説明</p>	<p>H31.1月地下水位状況</p> <p>降雪量は平年に比べ少なく、降水量も平年の2/3程度であることから、地下水位は若干の低下傾向を示しています。 松任工水を含めた地下水揚水量は8000m³/日程度であり、大きな変化はありません。</p>
------------------------------------	---	-----------------------------------	--



松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H31.2月~H31.3月) (1/2)



2月 H31.2月地下水位状況

説明

2月中旬の降雪による消雪井戸の稼働等で、若干の水位低下が認められた箇所がありました。が、すぐに回復し、全体的には、ほぼ横ばいで推移しています。

松任工水を含めた地下水揚水量は7,200m³/日程度であり、若干減少しています。

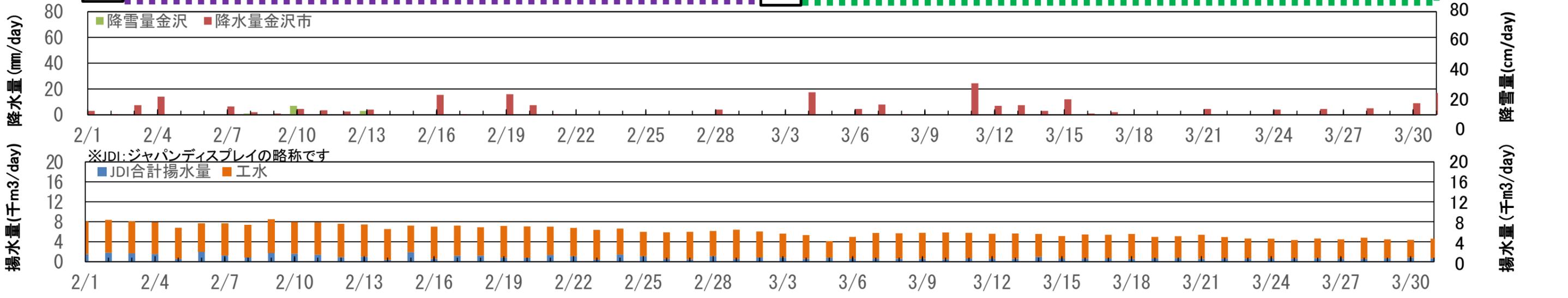
3月 H31.3月地下水位状況

説明

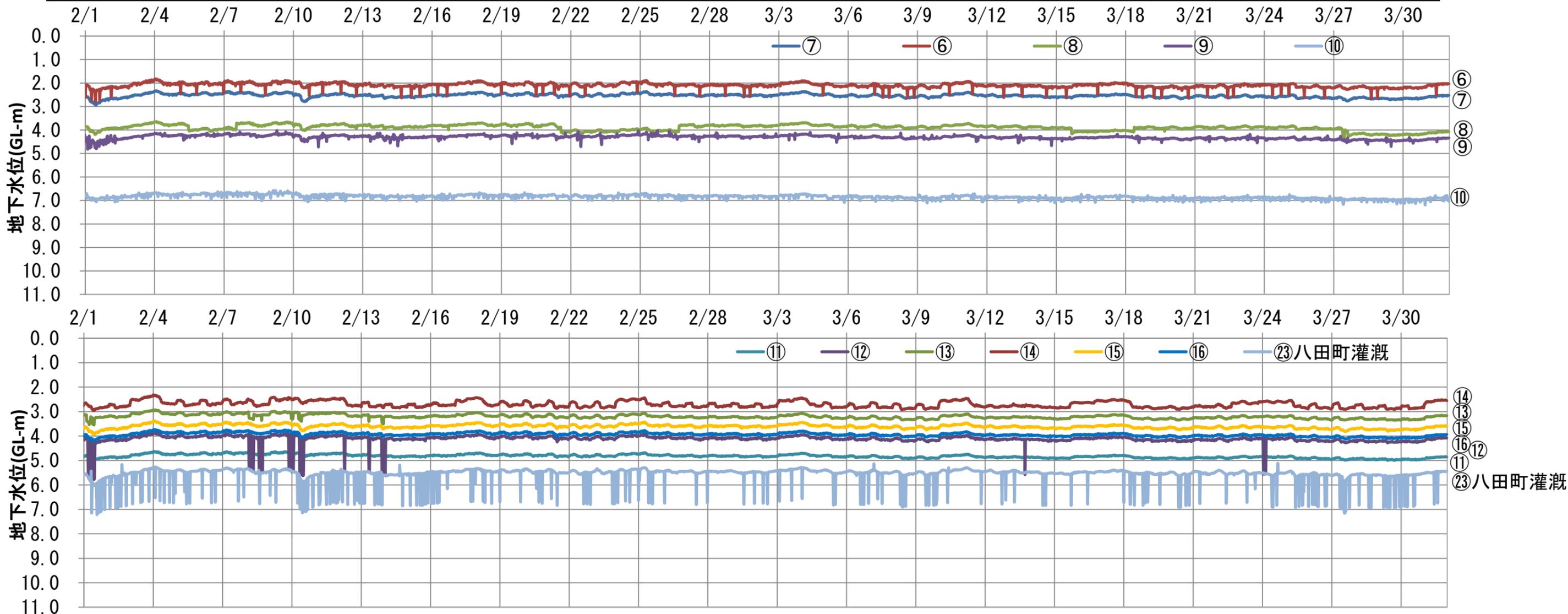
3月の降水量は131.5mmで平年並です。地下水位に大きな変化はなく、概ね一定です。

例年、4月~5月は降水量が少なく、水位は低下傾向を示すと予想されます。

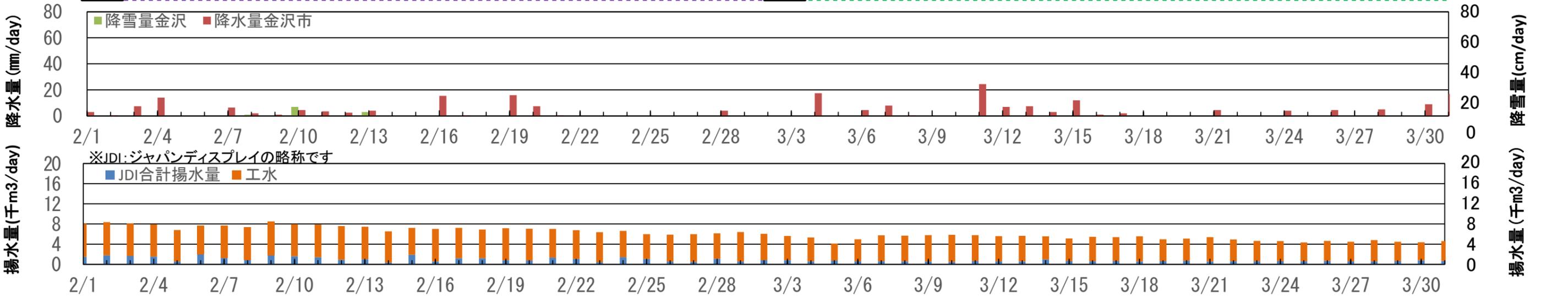
松任工水を含めた地下水揚水量は5,200m³/日程度であり、前月から2,000m³/日程度減少しています。

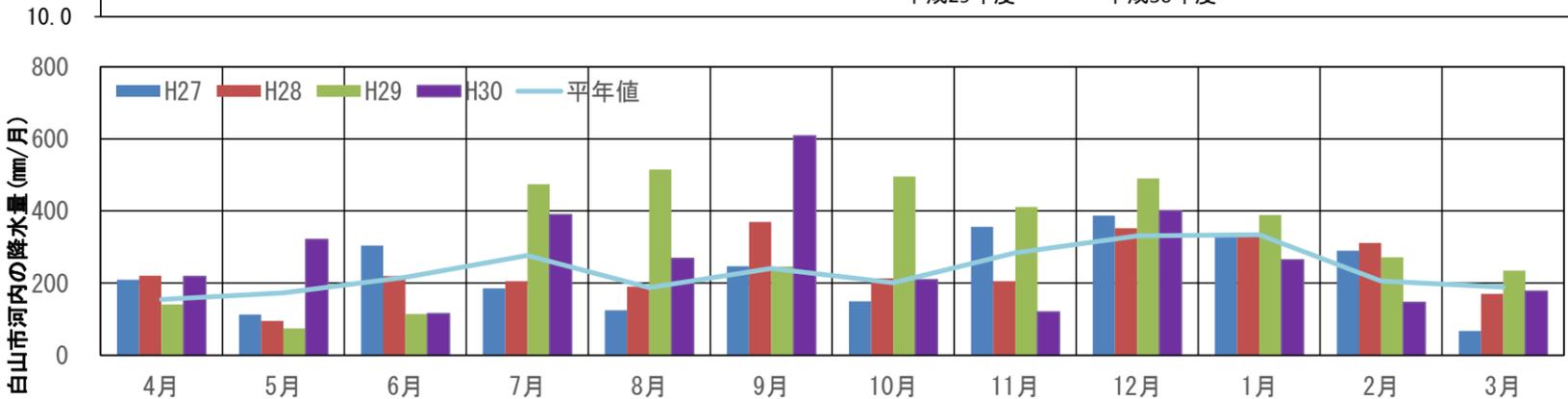
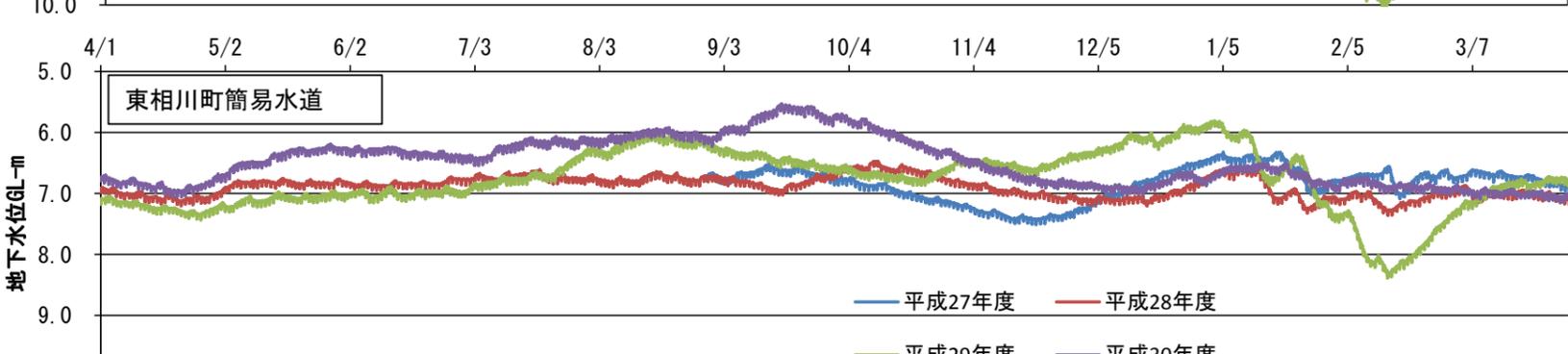
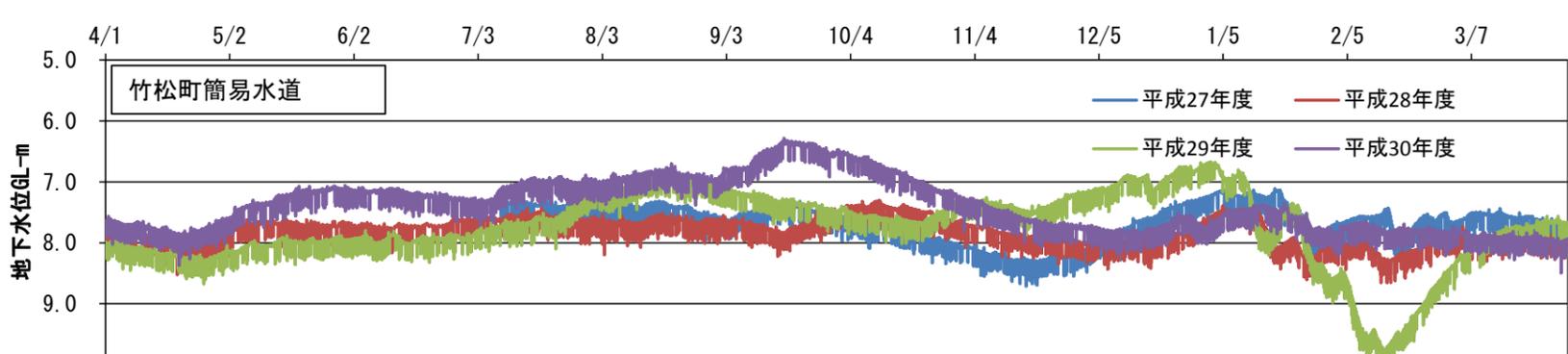
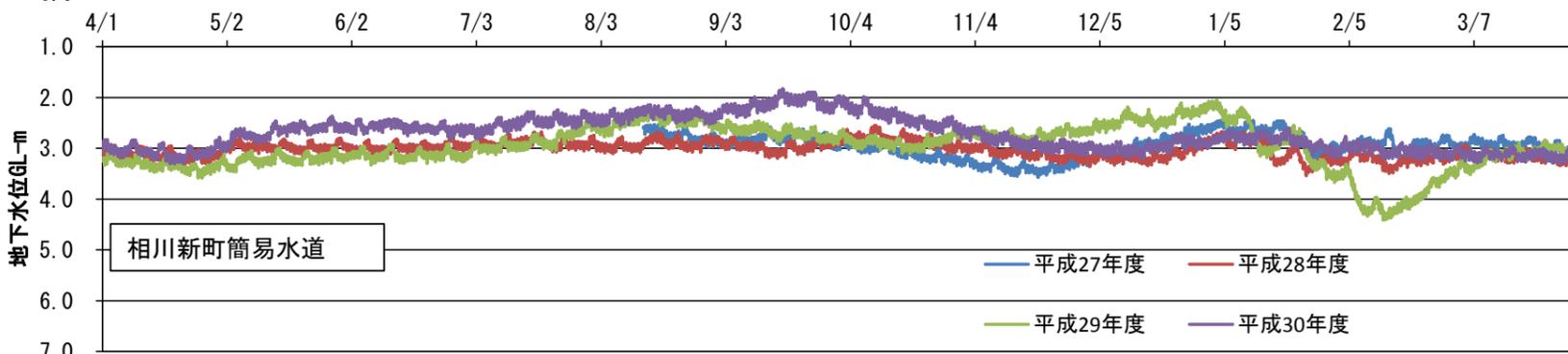
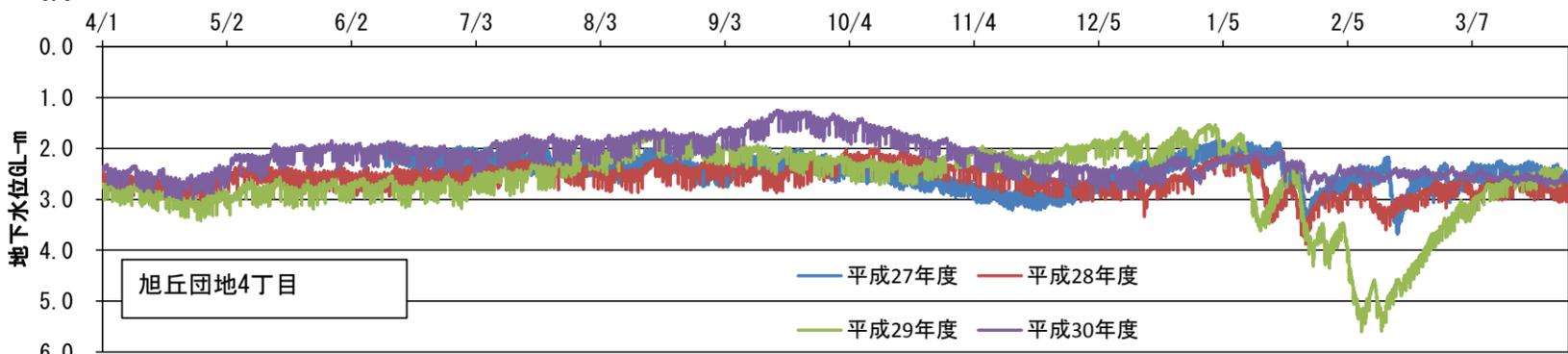
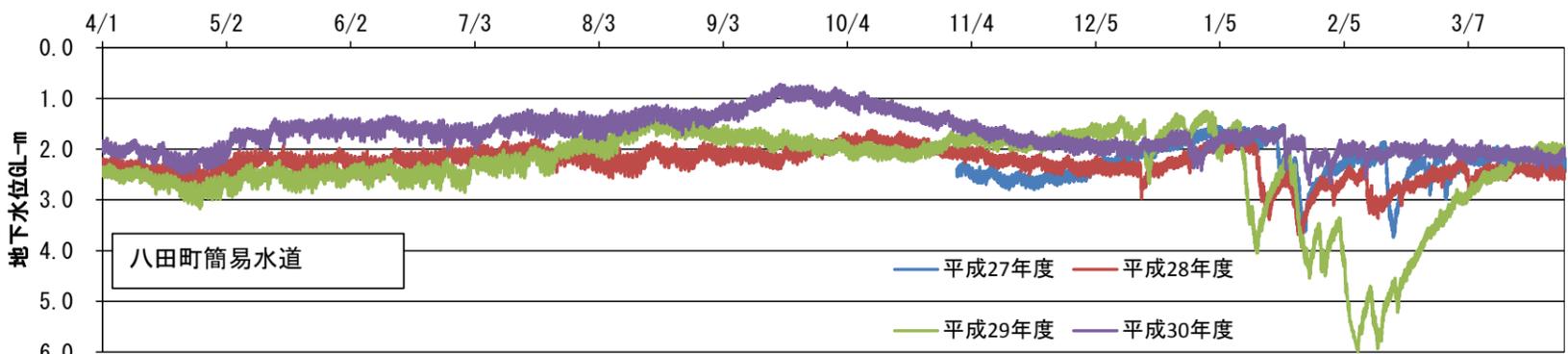


松任工業用水道 H30年度地下水位事前影響調査結果全23箇所の地下水位経時変化図 (H31.2月~H31.3月) (2/2)



<p>2月</p> <p>説明</p>	<p>H31.2月地下水位状況</p> <p>2月中旬の降雪による消雪井戸の稼働等で、若干の水位低下が認められた箇所がありました が、すぐに回復し、全体的には、ほぼ横ばいで推移しています。 松任工水を含めた地下水揚水量は7,200m³/日程度であり、若干減少しています。</p>	<p>3月</p> <p>説明</p>	<p>H31.3月地下水位状況</p> <p>3月の降水量は131.5mmで平年並です。地下水位に大きな変化はなく、概ね一定です。 例年、4月~5月は降水量が少なく、水位は低下傾向を示すと予想されます。 松任工水を含めた地下水揚水量は5,200m³/日程度であり、前月から2,000m³/日程度減少して います。</p>
-----------------------------------	---	-----------------------------------	---





平成30年度の地下水位総括

平成27年6月から約3年半の間当該地域の地下水位を観測しているが、平成30年度末の地下水位は平年並みとなっている。年間を通して見ると9月の地下水位が、最大水位となっている。これは平年値を大きく超える降水量の影響と考えられる。

JDI白山工場の地下水使用量については、平成30年度は最大で9000m³/日、平均的には約7500m³/日である。平成29年7月以降松任工水が運用されており、前掲の使用量には松任工水からの供給分も含まれている。竹松町を中心とした広い範囲に複数の井戸を配置し、交互に稼働することで周辺への影響が極力小さくなるよう配慮されており、竹松町の水位観測結果においても、特に影響は認められていない。

しかしながら、昨年度は、道路消雪井戸が一斉に稼働すると、当該地域の地下水位は影響を受けることが観測結果から明らかとなった。今年度は降雪が少なく道路消雪井戸の稼働も短時間であったが、道路消雪井戸が停止すると地下水位は速やかに平年並みまで回復した。今後も観測を継続し、地下水の適正利用に努めたい。